

Others デザインが物語る燕三条のものづくりの実力!

GOOD DESIGN AWARD ー時代に合わせ、生活を豊かにする燕三条のデザインー

会 期 I : 2022年6月7日(火)~8月29日(月) 会 期 II : 2022年9月9日(金)~11月30日(水)

会 場 I : 燕三条駅観光物産センターWing 会 場 II : 燕三条地場産業振興センター リサーチコア3F デザインギャラリー

時代の流れに合わせて生活を豊かにするデザインを生み出し続ける「燕三条のものづくり」の実力は、グッドデザイン賞受賞の経歴からも証明されます。1966年新潟県初受賞以降2021年まで、県内受賞数940件のうち8割以上を燕三条地域が占めており、全国的にも稀な受賞数を誇ります。受賞企業数と分野は拡大し続け、38年連続受賞企業や最多95件受賞企業も存在し、より良い新しいデザイン開発・改良への飽くなき向上心を物語ります。

これまでの多種多様な入賞デザインから111点をピックアップし、燕三条Wingでは3回シリーズで、リサーチコアデザインギャラリーでは全点を一堂に展示しました。展示期間中には、地域内外から多くの来訪者と企業の方々にお越しいただき、使う人の快適や笑顔を生み出す「燕三条のものづくり」の魅力を紹介することができました。企画推進課では、これからの様々な方法で地域の魅力発信に取り組んで参ります。



Others 世界的に権威あるデザイン賞で最高賞を受賞!



受賞トロフィー
©「燕三条 工場の祭典」実行委員会

Tsubame-Sanjo Factory Museum Red Dot Design Award 2022 グランプリ受賞

「燕三条 工場の祭典」が2021年に開催した展覧会「Tsubame-Sanjo Factory Museum」が、世界三大デザイン賞の一つとされる「Red Dot Design Award 2022」ブランド&コミュニケーションデザイン部門において、グランプリを受賞しました。

グランプリは、部門最高賞である「Best of the Best」に選ばれた作品の中でも特に優れた作品に与えられる賞で、約50か国、応募総数9,000超から6件が選出されました。

10月28日にドイツ・ベルリンにおいて開催された授賞式には、「燕三条 工場の祭典」を共催する燕三条地場産業振興センターの理事長が実行委員会と共に出席しました。

Red Dot Design Award 2022のコメント

(公式Instagramより引用)

「Tsubame-Sanjo Factory Museum」は、廃工場を利用し、地域の金属加工の歴史と文化を紹介するユニークな企画展です。会場、展示物、プロジェクション、映像、グラフィック、音、光などの完璧な相互作用による演出で作られた展覧会は、抗えない鮮烈さがあります。



©「燕三条 工場の祭典」実行委員会

リサーチコアでは、企業支援のために様々なご相談を承っています。
少しでも困ったことや知りたいことがありましたら、まずはお気軽にご相談ください。

企業紹介 に関するご相談	新商品企画 デザイン に関するご相談	技術 に関するご相談	特許 に関するご相談	海外展開 に関するご相談	支援制度 に関するご相談	専門家 (技術・特許・IT・経営) を派遣します。
-----------------	--------------------------	---------------	---------------	-----------------	-----------------	---------------------------------

TEL.0256-35-7811 FAX.0256-32-0447
www.tsjiba.or.jp

リサーチコアレポート 27

Researchcore Report

リサーチコアの出来事、情報を皆様にお届け——。

2022年12月発行



燕三条地場産業振興センター

Top Report

「ものづくり」の地に 新技術が集結!!

○燕三条ものづくりメッセ2022 開催報告

Impact! 燕三条!

燕三条ものづくりメッセ
Tsubamesanjo Manufacturing Messe 2022

2nd Report
○機械要素技術展 出展報告

3rd Report
○海外展開事業報告

Others
○分析機器紹介

Others
○GOOD DESIGN AWARD

Others
○燕三条 ファクトリーミュージアム 受賞報告



180社・団体が出展!県外企業の出展も復活!

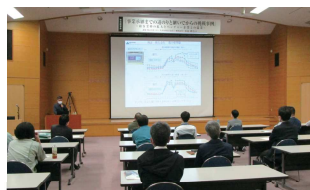
燕三条ものづくりメッセ2022「行こう、未来へ。」

会 期：2022年10月20日(木)～21日(金)
 会 場：燕三条地場産業振興センター 多目的大ホール、特設テント他
 出展企業：180社・団体 燕三条地域[92]、その他新潟県内[49]、県外[39]
 出展分野：加工技術分野[93]、機械装置・治工具分野[29]、民生品分野[13]
 ソリューション他[33]、教育・研究機関分野[8]、産業支援機関[4]
 来場者数：10/20[1,760名] 10/21[2,071名] 2日間合計[3,831名]

9回目の開催となる「燕三条ものづくりメッセ2022」。昨年は感染症の影響もあり、県内企業のみでの出展でありましたが、今年は従来同様に県外企業も出展が可能となり、180社・団体が出展しました。昨年より出展者数が増えたことにより、3年振りに屋外の特設テントも復活しました。

昨年に引き続き「オンライン商談サービス」や「会場内リアルタイム配信」のオンラインコンテンツを実施しました。会場内のスタッフがWEB閲覧者と出展企業を繋ぎ、オンラインでの商談をサポート。また出展企業のブースを訪問し、インタビュー形式にてWEB上で生配信を行い、会場の雰囲気や出展企業の特徴などの情報を発信しました。

2日間の来場者数は3,831名と昨年比の約1.4倍に増加し、各ブースでは商談や情報交換などが活発に行われ、出展者と来場者ともに開催に対する期待と喜びの声が多く聞かれました。県外企業と燕三条地域企業との交流がより活発になることを期待しています。



【併催事業】

○特別講演会

『事業承継までの道のりと継いでからの挑戦事例～顧客業種の拡大とベンチャー企業との協業～』
 講師: 杉山 耕治 氏 (株式会社ミヨシ代表取締役)

○溶接技術講演会『溶接の見える化』

講師: 森 一記 氏 (株式会社ノビテック 画像システム営業部 金属加工計測グループ)
 中村 強 氏 (トルン株式会社 レーザ事業部 レーザ技術部)
 野々村 将一 氏 (株式会社IHI 技術開発本部 基盤技術センター 接合Gr.)



燕三条の加工技術をPR!



機械要素や加工技術を一堂に集めたモノづくり技術の専門展「機械要素技術展」と「関西機械要素技術展」に地域企業と共同出展いたしました。各社は自社の得意とする加工技術を駆使したサンプル品を展示して来場者へPRを行いました。両展示会は、感染症の状況が落ち着いたこともあり、昨年を上回る来場者数となり、各ブースでは熱のこもった商談が行われていました。

また今年度から両展示会の会期前後3か月間、オンライン上で各社の展示品を閲覧できる「燕三条ものづくりVR展示館」を実施し、会期前後のフォローに繋がる取組も行いました。



第27回機械要素技術展

会 期：2022年6月21日(水)～23日(金)
 会 場：東京ビッグサイト
 出展社数：1,210社
 来場者数：49,261名(同時開催の展示会含む)

○共同出展企業(50音順):(株)阿部工業
 (株)有本製作所、(株)今井技巧、(株)大倉製作所
 (株)カエリヤマ、後藤金属工業(株)、小林鉄工(株)
 三条精密工業(株)、(株)シンデー、(株)タケダ
 (株)東陽理化学研究所、中村精工(株)
 新潟精密鋳造(株)、(株)日本メタルワークス
 (有)長谷川挽物製作所、(有)本間産業
 (株)若井製作所、(株)ワンロード

第25回関西機械要素技術展

会 期：2022年10月5日(水)～7日(金)
 会 場：インテックス大阪
 出展社数：810社
 来場者数：27,162名(同時開催の展示会含む)

○共同出展企業(50音順):(株)阿部工業
 伊藤金属(株)、(株)新武、シワ測定(株)
 東商技研工業(株)、(株)ワンロード

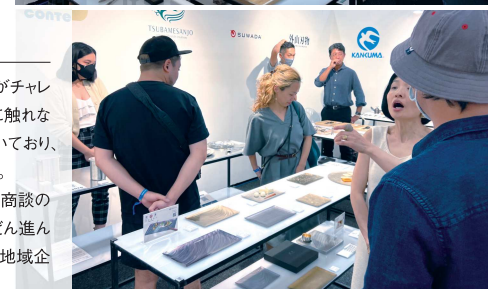
海外へ向けた活動も!

SHOPPE OBJECT2022 Summer

会 期：2022年8月14日(日)～2022年8月16日(火)
 会 場：PIER36(299 South street, New York, NY10002)
 主催者：SHOPPE LLC.
 共同出展：一菱金属(株)、(株)カンダ、(株)諏訪田製作所、(株)トミタ
 (株)外山刃物、馬場長金物(株)、(株)山谷産業、(株)ヨシカワ
 コーディネータ：LITAARTISAN LLC.

米国ニューヨークの展示会「SHOPPE OBJECT」に共同出展企業8社がチャレンジしました。地域企業も念願の渡米を果たし、現地のカルチャーやトレンドに触れながら多数の商談が行われました。ニューヨークでは感染症の状況は落ち着いており、経済活動も順調に復活している様子で一定の成果をあげることができました。

また、この展示会は「SHOPPE ON」というオンライン展とも連携しており、商談のフォローもWeb上で行える特徴があります。リアルとデジタルの融合がどんどん進んでおり、そのスピード感に圧倒されるばかりです。乗り遅れないように引き続き地域企業の皆様をサポートして参ります。



インバウンド誘客も本格的に再始動!

新型コロナウイルス感染症の影響で停滞していたインバウンドですが、今年10月からは海外からの個人旅行も解禁されました。当センターの物産館では、台湾をはじめとするアジアからだけでなく、アメリカ、カナダ、ヨーロッパからのお客様の来館も増えてきました。

シンガポールを中心にInstagramフォロワー数39万人を誇る人気インフルエンサー「Cheesieさん」を招聘し、オープンファクトリーや燕三条製品を使った手ぶらBBQ体験など、ものづくりのまちならではの人気観光スポットを発信しました。海外からも燕三条まで足を運んでいただけるよう、これからもSNSを活用した発信を積極的に続けて参ります。
 写真:チージー@cheesierland

活用!リサーチコアの分析機器

10円玉の凹凸を計測してみました!

リサーチコアが所有する分析機器をもっと活用してもらいたいと考え、シリーズで具体的な用例を紹介します。

① ルーベを使っても表面形状が凸か凹か、分らない!

② 3Dレーザー顕微鏡で測ってみませんか?

以前もご紹介したオリンパス製3Dレーザー顕微鏡(LEXT-OLS4000)にて凹凸を確認してみましょう。3Dレーザー顕微鏡は高さを段階的に変更しながら測定し、三次元的な画像を作成できます。

今回は、10円玉に描かれている平等院鳳凰堂の鳳凰の凹凸を調べてみました。対物レンズの倍率20倍(約0.6mm四方)で且つレーザーを使って、高さをピッチ毎に変化させて3D画像を作成します。結果、ベース部分と比べて鳳凰が隆起していることを確認できました。

初めて使う方でも大丈夫です、スタッフがご要望に応じてお教えいたします!

また、受託も行っております!

料金は、1時間あたり税込み2,094円～(燕三条地域外は2,514円～)です。お気軽にご相談ください!

